

令和元年度沖縄県バレーボール協会
第2回ヴィンテージ実行委員会

日時：令和基年6月12日（火）19:00時～

場所：沖縄市コザしんきんスタジアム

記録者：（平山 常仁）

参加者：嶺井 政安 阿波連 侑 桃原亮昌 新垣 淳二 上里 厚 大兼 康弘 川田 学

新城 武 平山常仁 大城 正 宇地原 光 與儀 実誠 吉本光男 奥住 竜馬 照屋 司

池田 武 松田 勇 花城 賢 田里 学 藤丸 英治 新城康徳 瑞慶覧武 内間 孝

當眞功也 比嘉 健一 【代理出席】志喜屋讓治 仲柵竹美 （27名）

委任：與儀尚哉 玉那覇 博志 （2名）

欠席：西銘 進（1名）

議事内容及び決定事項	備考
<p>1, 議題</p> <p>(1) 大会役員・競技役員編成について</p> <p>審判副委員長 濱川 平（県協会） 監事→瑞慶覧 武</p> <p>広報委員会 副委員長は高体連（那覇南部）から選出</p> <p>式典→担当 仲野紀雄(マスターズ連)</p> <p>(2) 各委員会の取組状況や進捗状況の報告</p> <p>・総務委員会</p> <p>交流会 当初予定の那覇市内のビーチから変更し、豊見城の美らSUNビーチに変更</p> <p>式典は交流会会場で実施することも考えていく。舞台、音響、照明等を考える。</p> <p>JVAと連携しながら表彰対象者 いつ どこで行うか検討する。</p> <p>予算案 たたき台 JVAからの補助金は200万の予定 昨年と違う点は今年10回</p> <p>記念大会なので式典に予算がかかる可能性があるため。</p>	

オリオン後援依頼を作成 郵送後は日程調整を行いオリオンビールへ挨拶に行く。

・競技委員会 実施要項の確認を行った 那覇市・浦添市・県豊見城市へ後援依頼を総務が行う。

2. 会場 体育館名称と住所が違うので訂正する。

5. 基本的に競技方法は前年度の持ち方で行う。(JVA 承認済み)

6. 閉会式 昨年はコート表彰のみ行った。今年はどうするか？

JVA と相談しながら決定するが県協会として閉会式は無くても良いと考える。

7. 使用ボールについては、JVA と再度確認する

9. 出場手続き パンフレット用選手名簿は各チームが作成し、名鉄を通じエクセルデータで提出してもらう。昨年度のパンフレット作成に関わる手間を解消。

13. 交流会

交流会会場の終了時間が 20 時なので調整が必要である。

抽選会の時間についても同様に調整が必要である。

式典に関する項目を記載する。

式典関係で表彰のチーム名を事前にお知らせした方が良い

昨年段階で JVA と、連続出場チーム表彰の話題で理解は得られた。

14. 開閉会式 ※優勝、準優勝チームは必ず出席すること 削除する

閉会式は持たない方向で検討。コート表彰のみ JVA と相談

16 その他

(12) JVA と相談して進める 削除の方向で

(13) 70 歳以上の部 県内チームでエキシビジョンマッチを行うことは意義があるので実施の方向で考える。

国内競技委員会からの実施許可？方法等の返答がまだない。

県外チーム参加は JVA に相談・任せる。複数チームが希望申込（7月）をした場合、許可・不許可を含めチーム数の調整が難しい（各年代の部とも、県外チームは事前申込アンケートを本申込として捉え、意思確認したものとして名鉄を通して宿泊や、各自で飛行機手配等（7月）を進めている現状がある）。

JVA から複数試合の許可がまだない。

各県協会では参加アンケートを実施しても掌握が出来ておらず難しい。JVA に任せる。

旅費負担は難しい。

参加費の取り扱いは無料がエキシビジョンマッチの通常考え方である。

県内チームでのエキシビジョンマッチも検討

・審判委員会

・マスターズ連盟

・那覇市協会

那覇市協会では記念品（ポロシャツ、T シャツ）対応できない。

す。お酒は那覇市で対応する。

県協会総務委員会では対応 →ファイテンと進めています。6 月末頃デザインが完成する。

(3)

・その他 第3回ヴィンテージ実行委員会 7月30日（火）19時 場所 未定

第3回常任理事会 7月30日（火）20時 場所 未定

第4回ヴィンテージ実行委員会 8月22日（木）決定